

News Release

2006年4月28日

「スターターキットオンデマンド作成システム」の稼働 ～ビジネスモデル特許も出願～

損保ジャパンDC証券株式会社

損保ジャパンDC証券株式会社（社長：本山浩一）は、本年4月より、企業型確定拠出年金制度の新規加入者向けの確定拠出年金制度・投資商品案内冊子（以下、スターターキット）をレコードキーピングシステム（以下、「DCPARK」）と連動させた、「スターターキットオンデマンド作成システム」を稼働させサービスを開始しました。

1. システム開発の背景 ～確定拠出年金制度の普及

わが国に確定拠出年金制度が施行されてからはや5年が経過し、2006年3月末現在で企業型の承認規約数は1800件を超え、加入者数では企業型・個人型を合わせ180万人近く（2月末現在）に及ぶなど着実に普及の一途を辿っています。また、2012年には適格退職年金制度が廃止され、今後ますます加入者の増加・拡大が見込まれます。そのような中、本システムは、多様化する顧客ニーズの対応および大量処理に対応するために開発いたしました。

2. 「スターターキットオンデマンド作成システム」の概要

本システムでは、制度ごとにアイテムが異なるスターターキットを、DCPARKへのデータ登録から印刷会社までの情報連携によって自動作成するという、業界初のシステムになります。また、現在ビジネスモデル特許も出願しています。

これにより、各種のカスタマイズ機能を充実させ事業主や提携運営管理機関のご要望に応えることが可能になるとともに、一冊に製本して目次を設けて見やすくするなど運用初心者でも扱い易くなるよう工夫しました。さらに、スターターキットが、スムーズかつスピーディに大量作成できる体制が整備されました。

3. 「スターターキットオンデマンド作成システム」の特徴

- ①制度ごとに内容やラインナップが異なるアイテムも一括で自動作成することができます。
- ②事業主や提携運営管理機関からのお知らせ等も冊子の1ページとして組み込むカスタマイズが可能です。
- ③一部未製本のアイテムも含め一つの冊子として使いやすくしました。
- ④冊子に事業主名を入れてオリジナリティを高めました。
- ⑤目次を振り、封入物の目的などをコメントすることで、よりわかりやすくなっています。

以上

(別紙)

○損保ジャパンDC証券の概要

(別 紙)

【損保ジャパンDC証券の概要】

| | |
|--|---|
| 本 社 | 東京都新宿区西新宿 1-25-1 |
| 代 表 者 | 取締役社長 本山 浩一 |
| 営 業 開 始 | 1999年10月 |
| 資 本 金 | 98億2000万円 (2006年3月31日現在) |
| 株 主 | 損保ジャパン 100% |
| 従 業 員 数 | 64名 (2006年3月31日現在) |
| 確定拠出年金取扱実績 (2006年2月28日現在、提携運営管理機関分を含む。) | 企業型：取扱承認規約数 195件 (業界第2位。件数シェア約11%) 個人型：取扱加入者件数 17,889件 (推定業界第1位。記録関連業務専業会社を除く。件数シェア約27%) |

以 上